

伊東氏の時代

伊東氏が最も栄えた頃、思うがままの時代だ。



ありや、伊東氏がふんどつちやった。歴史どおりだ。

1400年

1427年頃  
伊東氏が田島氏を滅ぼし、佐土原城を手に入れる。

1500年

1568年  
伊東義祐、48城を置き、佐土原城はその中心的な城となる。伊東氏最盛期。

1577年  
伊東氏、島津氏に追われ豊後に落ち延びる。伊東氏没落。



おこれる者久しからず。盛者必衰だね。

トピックス  
伊東義祐の豊後落ち

伊東氏は本城である西都市の都於郡城に242年も居城し、一時は48の出城を持ち、日向国をほぼ治めて権勢を誇った。しかし1572年の木崎原の合戦で島津氏に大敗を喫し、有力な家臣を失った。そしてその5年後に都於郡城、佐土原城を捨て、遠縁の大友宗麟を頼って豊後へ落ち延びた。義祐一行は女性と子どもを含む約100人で、その中には当時8歳の伊東マンショもいた。

交通などに優れた平地の城の方が良かったのかな。



1700年

1800年

1870年  
10代藩主島津忠寛、広瀬へ転城。佐土原城は廃城となる。

1871年  
佐土原藩は佐土原県に。広瀬城築城中止。



1625年  
島津忠興、居館を二之丸(現在の鶴松館の位置)に移す。

佐土原城、紆余曲折物語

時空の旅スタート!



1300年

13??年  
田島氏(伊東氏の支族)が佐土原城を築城したとされる。

着いたぞー！ここから時代を追って見ていこう。

あ、造ってる造ってる。最初の築城だ。あれが田島氏だな。



島津氏の時代

1577年  
島津家久が佐土原領主となる。

1587年  
島津家久没。豊久が継ぐ。

1600年

1600年  
関ヶ原の戦いで豊久討ち死に。徳川氏の直轄領となり、庄田三太夫が代官に。

1603年  
島津以久が佐土原藩の初代藩主となる。



同じ年にさつそく島津氏が支配。ここからはいわゆる前島津の時代だね。



ここから明治まで佐土原島津の時代。あれが以久だ。



トピックス  
関ヶ原のヒーロー 超イケメン武将の島津豊久  
佐土原城主であった島津豊久は、関ヶ原の戦いに伯父の島津義弘に従って参戦し、壮絶な敵中突破を果たしたことで知られる。漫画『ドリフターズ』の登場人物として人気を博している。



1612年  
2代藩主島津忠興、佐土原城大改修。天守、櫓、塀、門が造られたとされる。

すごい大工事。このときに天守が造られたらしいね。

